

平成 27 年度 沼津市幼保小連携協議会報告

○日 時：平成 28 年 1 月 12 日（火）14：30～

○場 所：市役所 4 階 危機管理センター

○出席者：杉本 雅弘（第二小学校長）
山田 妙子（原小学校教諭）
大川由紀子（片浜小学校教諭）
土井みどり（大平保育所副所長）
佐藤眞由美（かめき保育園主任保育士）
滝口 千鶴（戸田幼稚園主任教諭）
矢部 夏実（こずわ幼稚園主任教諭）
石川 望（認定こども園しょうえい幼稚園長）

事務局：教育企画室、子育て支援課、学校教育課

オブザーバー：静岡県総合教育センター指導主事

○協議会の主な内容

- ①これまでの幼保小連携協議会について→事務局が説明
- ②連携の現状について→市、県、国の連携の様子について事務局が説明
- ③今後の連携について

【子どもの交流や子どものあrawれについて】

- ・生活科のカリキュラムに近隣幼稚園との交流を位置づけている。
- ・楽しそうな子どもの様子から交流の効果を実感している。
- ・子どもに小学校の授業を見せてあげたい。
- ・各幼保の指導方針により小学校入学後の子どものあrawれは異なるが、それぞれの良さがある。
- ・複数の小学校へ進学するため連携や交流が難しい。
- ・時間的に厳しい一面もあるが、今後も交流を進めていきたい。

【教員同士の連携について】

- ・小1プロブレムを防ぐためにも連携は大切である。
- ・幼保の先生の子どもへの話し方などは小学校での指導の参考のため、幼保の先生が指導している姿を見る機会が増えると良い。
- ・幼保ごとに方針が異なるため、小学校の先生に幼保の現状を直接見てもらえる機会がこれまで以上に増えると良い。
- ・“早寝、早起き、朝ごはん”は、各幼保小でこれからも取り組んでいきたい。

- ④認定こども園について→石川園長からの説明